WOLFTEAM
GAME CREATIVE STAFF



ARCUS ODYSSEY

取扱説明書



このたびはメガドライブ用カートリッジ「アークス・オデッセイ」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ゲームを始める前にこのプレイングマニュアルをお読みいただきますと、より楽しく遊ぶことができます。

ゲームを始める前に

このゲームは1～2プレイのアクションロールプレイングゲームです。

個々に特徴を持つ4人のなかから自分が演じたいキャラクターを選択して、邪悪な魔物が巣喰う迷宮を進んでいき、その迷宮を護る強力な怪物を倒すことが主な目的となります。

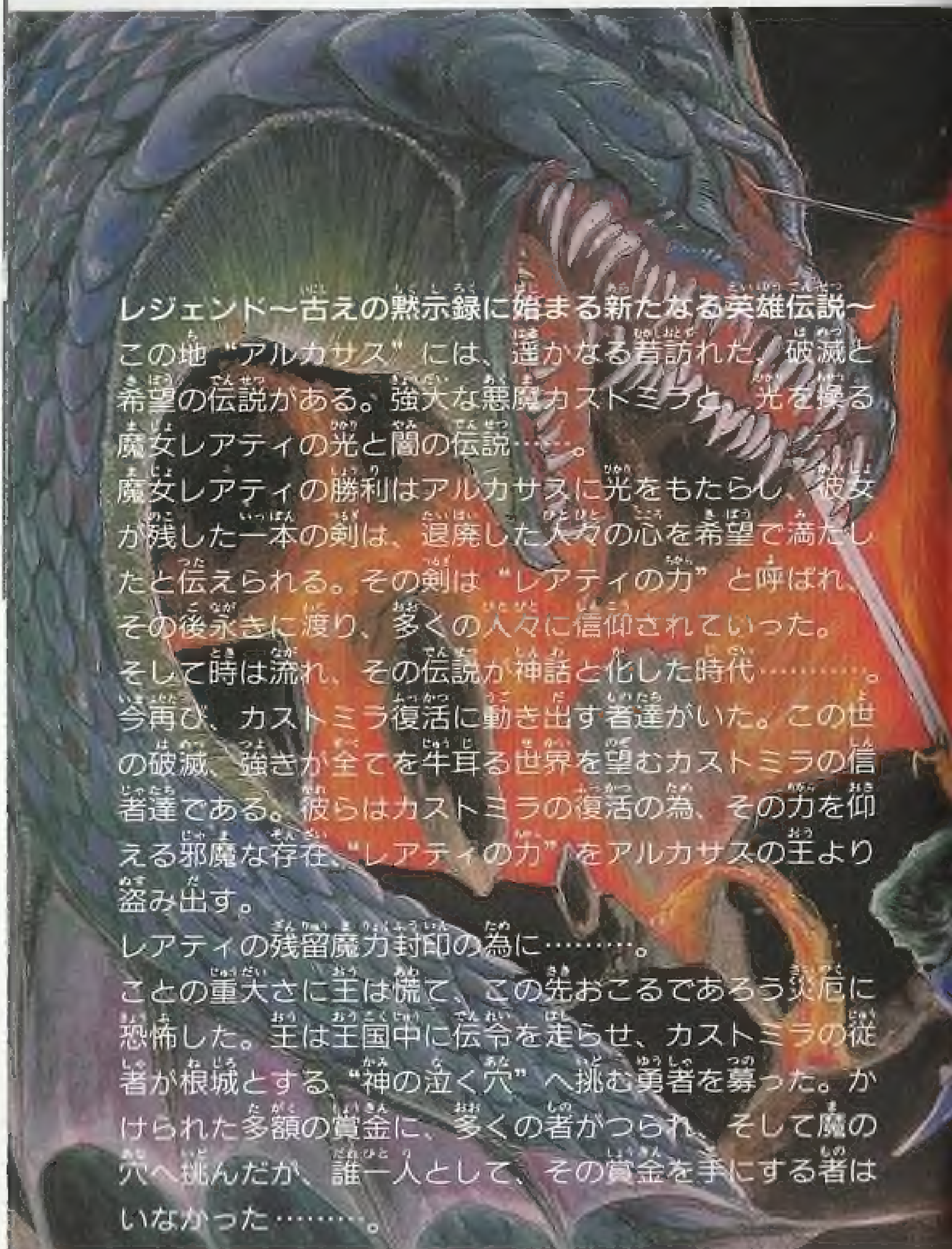
ゲームプレイ中に使用するパッドは「コントロール端子1」及び「コントロール端子2」に接続して下さい。



Contents

ARCUS ODYSSEY

STORY



レジェンド～古えの黙示録に始まる新たなる英雄伝説～

この地"アルカサス"には、遥かなる昔訪れた、破滅と希望の伝説がある。強大な悪魔カストミラと、光を操る魔女レアティの光と闇の伝説……。
魔女レアティの勝利はアルカサスに光をもたらし、彼女が残した一本の剣は、退廃した人々の心を希望で満たしたと伝えられる。その剣は"レアティの力"と呼ばれ、その後永きに渡り、多くの人々に信仰されていった。
そして時は流れ、その伝説が神話と化した時代…………。
今再び、カストミラ復活に動き出す者達がいた。この世の破滅、強さが全てを牛耳る世界を望むカストミラの信者達である。彼らはカストミラの復活の為、その力を仰える邪魔な存在、"レアティの力"をアルカサスの王より盗み出す。
レアティの残留魔力封印の為に………。
ことの重大さに王は慌て、この先おこるであろう災厄に恐怖した。王は王国中に伝令を走らせ、カストミラの従者が根城とする、"神の泣く穴"へ挑む勇者を募った。かけられた多額の賞金に、多くの者がつられ、そして魔の穴へ挑んだが、誰一人として、その賞金を手にする者はいなかった………。

STORY



プロフェシー〜血の満月が浮かぶ夜〜

やがて、剣を奪われて7日の後………。
不安にかられる王の前に2名の勇者が謁見を求めてきた。
彼らの目的は賞金でも、名声でもなく、安らぐ日々であった。王は彼らに神話の女神“レアティ”の再来をみた。
“神の泣く穴”………かつては荘厳な神を称えた筈の神殿は、今や魔物達の巣窟となり、カストミラを称える邪悪な神殿と化していた。
そして“神の泣く穴”を抱く高い山の頂きには、いつからか不気味に浮遊する神殿の姿があった………。
“高き山の頂きに邪悪の力でそびえし神殿の現れん時、神は力を失い、退廃と混迷の時代訪れん。その日、世は闇の朝が覆い、月は血の涙を流すであろう”
2名の勇者は走った。何が待ち受けるかわからぬ洞窟へ。
“レアティの力”の奪還の命を受けて。
あらゆる魔物の力が強まる今夜………一千年に一度の、“血の満月”の夜、“レアティの力”はその力を失い、封印は容易となり、カストミラは復活を成し遂げるであろう。神殿を抱く、一本の細い道………走る勇者の行く手を魔物が阻んだ。
闘いの始まりに、時間と会話は必要なかった………!
闇の伝説がその眠りから目覚める時、一本の剣を巡り、新たなる英雄伝説がその幕を開く!!

操作方法



スタートボタン

ゲームスタートに使用します。またゲーム中に押すことで静止状態（ポーズ）になります。ゲームを再開するときは再度スタートボタンを押してください。

方向ボタン

あなたが演じるキャラクターを8方向に歩行させます。

Aボタン

ウインド呼び出しに使用します。

Bボタン

ウインドにおいて選択したアイテム、または魔法を使用します。

Cボタン

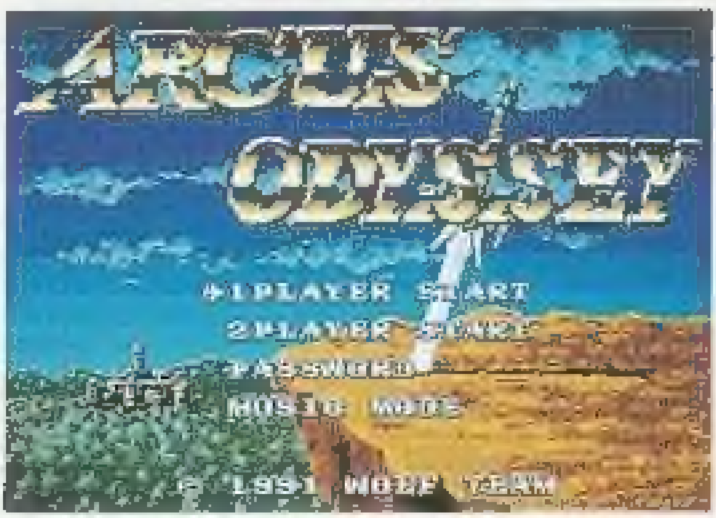
武器による攻撃に使用します。

また、このボタンを一定時間押すことで個々のキャラクターは防御の体勢をとります。防御は敵の攻撃を**ある程度跳ね返せます。**

～ウインド呼び出し時はP10参照

ゲームスタート

メガドライブ本体に電源OFFの状態でカートリッジを差し込み、電源を入れるとSEGAのロゴが表示されオープニングデモが始まります。(デモはスタートボタンを押すことでとばすことが出来ます) オープニングデモの後、タイトル画面が表示されます。この状態でスタートボタンを押すと、下の様な画面が表示されます。



方向ボタンを上下に動かして、行ないたいモードを選択し、スタートボタンまたはA~Cボタンで決定します。

1PLAYER START

1人でゲームをプレイする。

2PLAYER　START

2人でゲームをプレイする。

PASSWORD

前のゲームで表示されたパスワードを入力し、続きからゲームをスタートする。(P13参照)

MUSIC MODE

ゲームで使用される音楽と効果音を楽しむモード。
上下で項目を選択し、左右で聞きたい音楽か効果音の番号を選び、Aボタンを押す事で決定、Bボタンで停止になります。

ARCUS ODYSSEY

ゲーム内容

このゲームは、いりくんだ迷宮を多々現れる魔物と闘いながら進んでいき、ステージの最後に待ち構える強力な怪物を倒すことでステージクリアとなります。
しかし、ただ進むだけでクリアさせてくれる程、敵もあまくはありません。7つの展開に分かれた迷宮にはそれぞれ、勇者達の行く手を阻むべく仕掛けられた大がかりなトラップが存在しています。まずはそのトラップの謎を説き明かすことが、勇者であるあなたの目的となるでしょう。勿論、仕掛けられたトラップは先の迷宮へ進めば進む程、複雑になり説き明かすことがより困難となります。しかし御心配なく。あなたを助ける味方もきっといる筈です。味方の助言はよく聞いてください。あなたの知恵と判断力しだいでなによりもありがたい助けとなるでしょう。勿論、仕掛けられたトラップは先の迷宮へ進めば進む程、複雑になり説き明かすことがより困難となりますが、味方が話すヒントを良く聞けば道は開けるでしょう。あとは、あなたの勇気とテクニックを駆使し、再びアルカサスに安らぎの日々を取り戻してください。
では御武運をお祈りしています………。

闘いを有利に進める為のワンポイントアドバイス
敵や迷宮に配置された罠のなかには利用できるものもあります。それらを活用すれば、普段はつらい闘いも有利に展開することができるはずです。

ゲーム画面の見方

ゲームの画面はアクション画面の他に、現在の自分のキャラクターの状態や、使用可能なアイテム（または魔法）等を表示します。ゲーム画面の見方は以下の様になります。



①**スコア**：敵を倒すとその評価が得点として、ここに表示されます。左側が１Ｐ、右側が２Ｐの表示になれます。

②**ＨＰ**：敵の攻撃を受けると減っていきます。ＨＰがなくなるとゲームオーバーとなります。左側が１Ｐ、右側が２Ｐの表示になります。

③**選択アイテム（魔法）**：現在Ｂボタンを押すことで使用できるアイテム（魔法）を表示します。左側が１Ｐ、右側が２Ｐの表示になります。

④**自分の演じるキャラクター**：プレイヤーが選択したキャラクターです。

⑤**パーティキャラ**：プレイヤーの攻撃と防御をサポートするキャラクターです。

ウインドの操作方法

ウインドは、現在所有しているアイテムを表示するという以外に、使用アイテム（魔法）の変更、魔法をレベルアップさせるといった役割を持っています。
Ａボタン決定、Ｂでキャンセルします。

ウインドの見方

マジックレベル表示バー（選択不可）
所有している魔力のクリスタル
所有しているアイテム
所有しているイベントクリアアイテム（選択不可）

アイテムの選択方法

ウインド三段目のアイテム表示欄にカーソルを移動し、使用したいアイテムに合わせてＡボタンを押します。
固定カーソルが表示されれば、使用可能となります。
魔法を使用するには、表示欄左のＭマークを選択してください。

魔法のレベルアップ方法

魔力のクリスタル表示欄のクリスタルにカーソルを移動し、方向ボタンの左右で幾つ使用するかを選択し、Ａボタンを押して決定します。マジックレベル表示欄のバーがアップすれば、レベルアップしたことになります。
（例：Ｌ３の魔法を使用したい時は、ＭＰ欄の左から３個目を選択しＡボタンを押す）
なお各キャラの上限レベルは越せません。（Ｐ12参照）

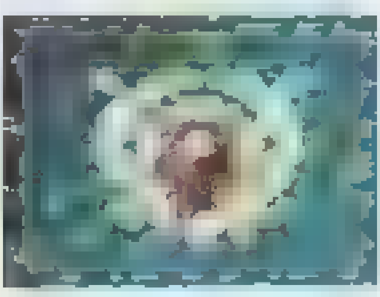
レベルアップについて

このゲームでは2種類のレベルアップが存在しています。基本的にどちらもアイテムを取る（使用）ことによりレベルアップが可能となります。

力の宝玉（HP・攻撃力のレベルアップ）
ステージの最後に待ち受ける魔物が隠し持つ宝玉を取ることによって**可能な永久的レベルアップ**です。
宝玉の色（HP→青・攻撃力→赤）に従った能力が1レベル、アップします。

魔力のクリスタル（魔法のレベルアップ）
クリスタルを使用することで**可能な一時的レベルアップ**です。（P10参照）
レベルを上げればより強力な魔法を使用できますが（キャラクターにより最大レベル5まで）その分使用回数も制限を受けていきます。また、ストック可能なクリスタルの数は最大6個までです。（キャラクターの持つ魔法の基本レベルは上げることはできません）（P12参照）

力の宝玉



魔力のクリスタル



魔法について

魔法はレベルにより以下の様な役割を持ちます。が、これはあくまでも参考資料にすぎません。実際の使用方法、目的はプレイヤーの意思や戦略次第で決定します。効果や使用すべき場所などはあえて記入しませんので、魔法を使った攻略などは自分でたててみてください。

レベル1	各キャラクターの持つ特殊な魔法。主に防御や回復。
レベル2	攻撃の補助的な役割を果たす。従来のキャラクターの攻撃より幾分強力。
レベル3	攻撃の補助的な役割を果たす。レベル2の魔法より強力。(エリンの最大レベル)
レベル4	一定範囲の敵にダメージを与える。(ジェダとディアナの最大レベル)
レベル5	画面上の敵を全滅する。ボスには大ダメージを与える。(ヴィドの最大レベル)

魔法を有効に活用する為のアドバイス

レベル1の魔法使用時に発生する光は要注意！光自体に触れることで、何かいいことがあると思いませんか？

ゲームオーバー

プレイヤーが演じるキャラクター（2人プレイ時は両方のキャラクター）のライフが無くなった時点でゲームオーバーとなります。ゲームオーバー後END（終わる）とCONTINUE（続ける）が表示されますので、方向ボタンの上下で選択し、STARTか、A～Cボタンのいずれかを押して決定してください。

パスワードについて

各ステージをクリアすると画面上にパスワードが表示されます。パスワードを書きとめておくと、一度電源を切っても、次回そのステージの最初から始めることが可能となります。入力の方法はスタート画面でパスワードの項目を選択し、方向ボタンの左右でカーソルを移動し、上下で入力する文字を選択します。全文字を入力した後はSTARTボタンで決定します。

2人プレイ時のステージ間移動

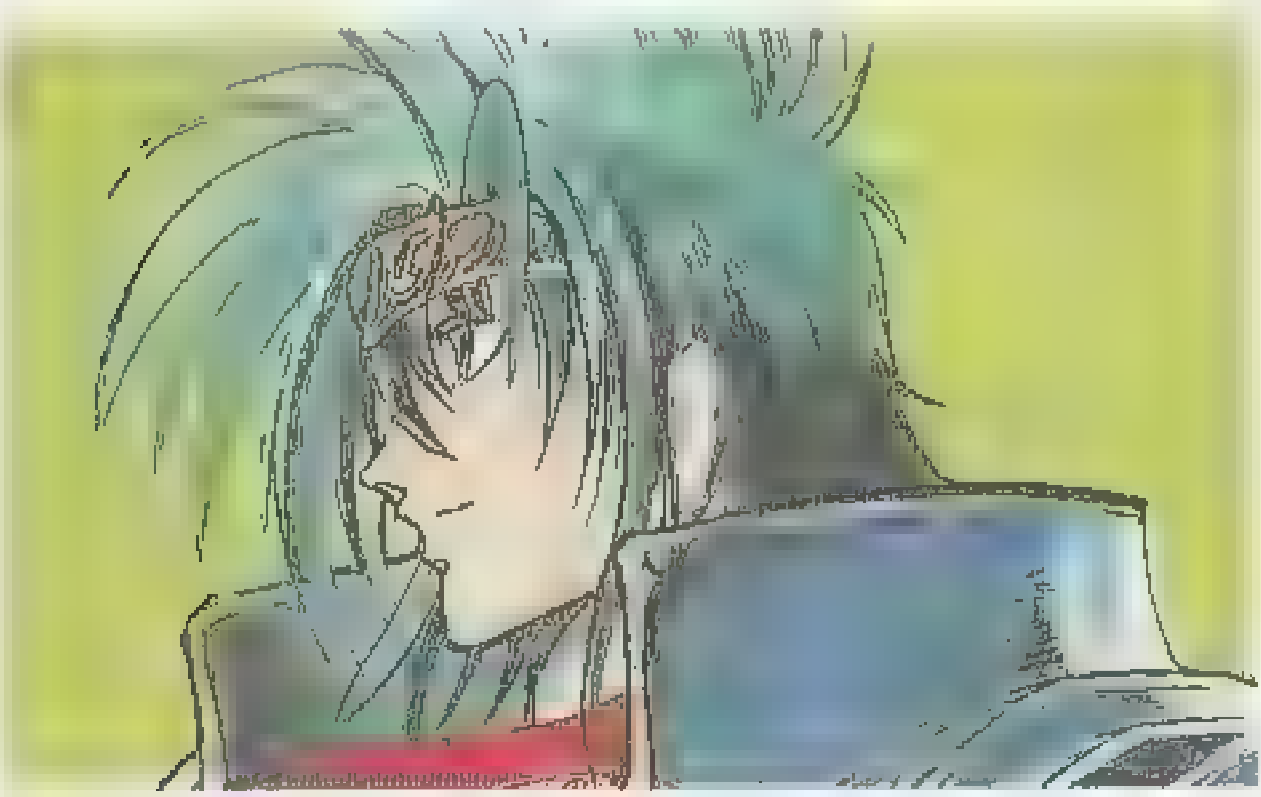
2人プレイ時では、パスワードを控えておきさえすれば、異なったレベルのキャラクター同士でゲームができます。
（ただし、同じキャラクター、同じパーティキャラを選択していた場合、この遊び方はできません。）
パスワードの入力方法は1P時と同じです。また、どちらかがSTARTボタンを押した時点でゲームは開始されます。

キャラクター紹介

このゲームでプレイヤーが演じることが可能なキャラクターは４タイプ存在しています。それぞれ、使用武器、魔法の最高レベルなどが異なっています。
（2人同時プレイの際、同じキャラクターの選択は出来ません）

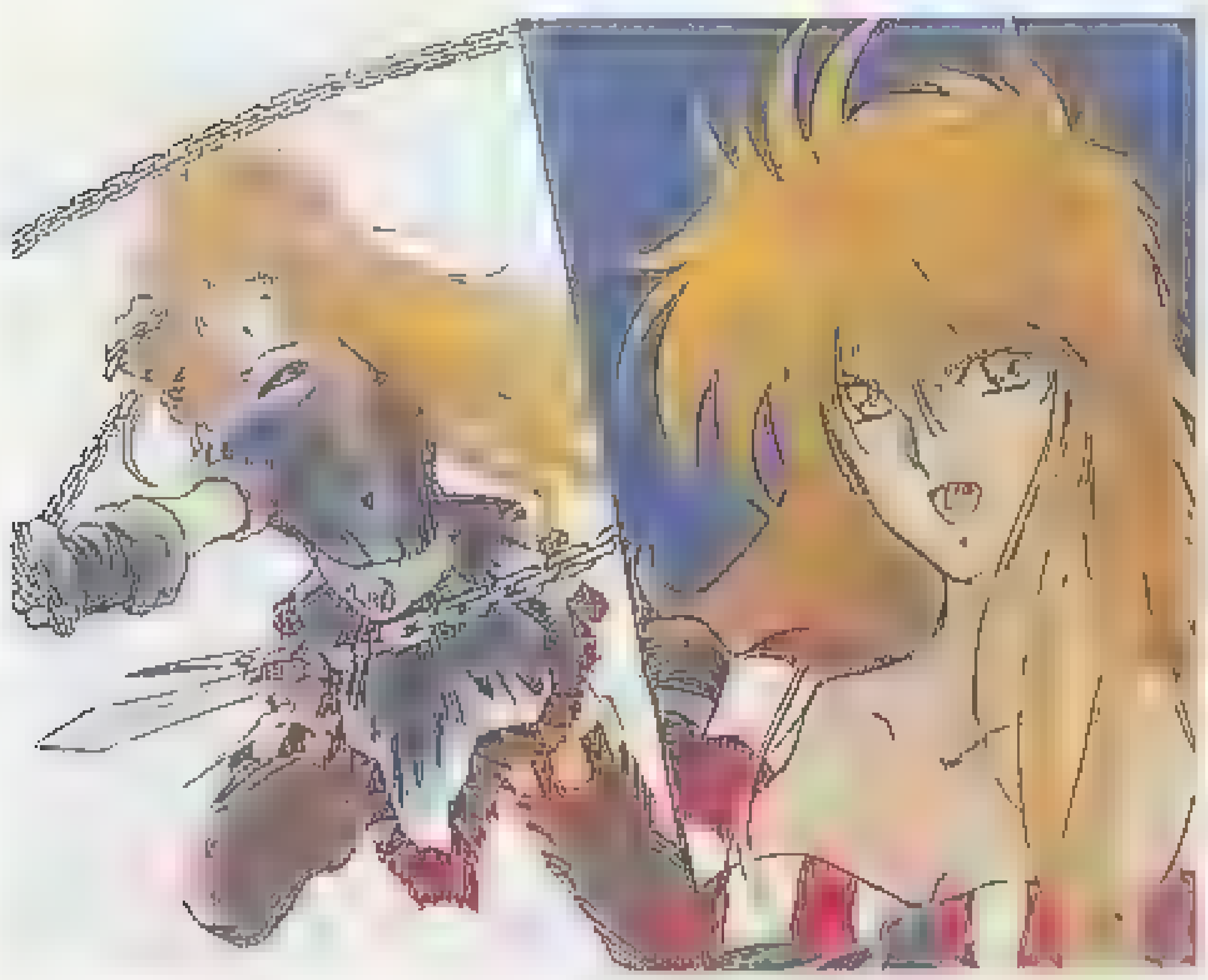
ジェダ・チャフ（♂25歳）

アルカサスの若い騎士である。早くに母を亡くしておりそれゆえか、少々優しさの表現が下手である。情熱家で修行三昧の日々を過ごしており、闘いの技術は並の騎士よりも上である。"ティアマットの剣"を有しており、またそれの使い手でもある。
"ティアマットの剣"からは切れ味の鋭さゆえの真空波が繰り出され、敵を切断する。
魔法の知識にも精通しており、炎系列の魔法を使用し、魔物を熱き炎で焼きつくす。また防御力を一時的に高める"ヒアームの魔法"を使用できる。



キャラクター紹介

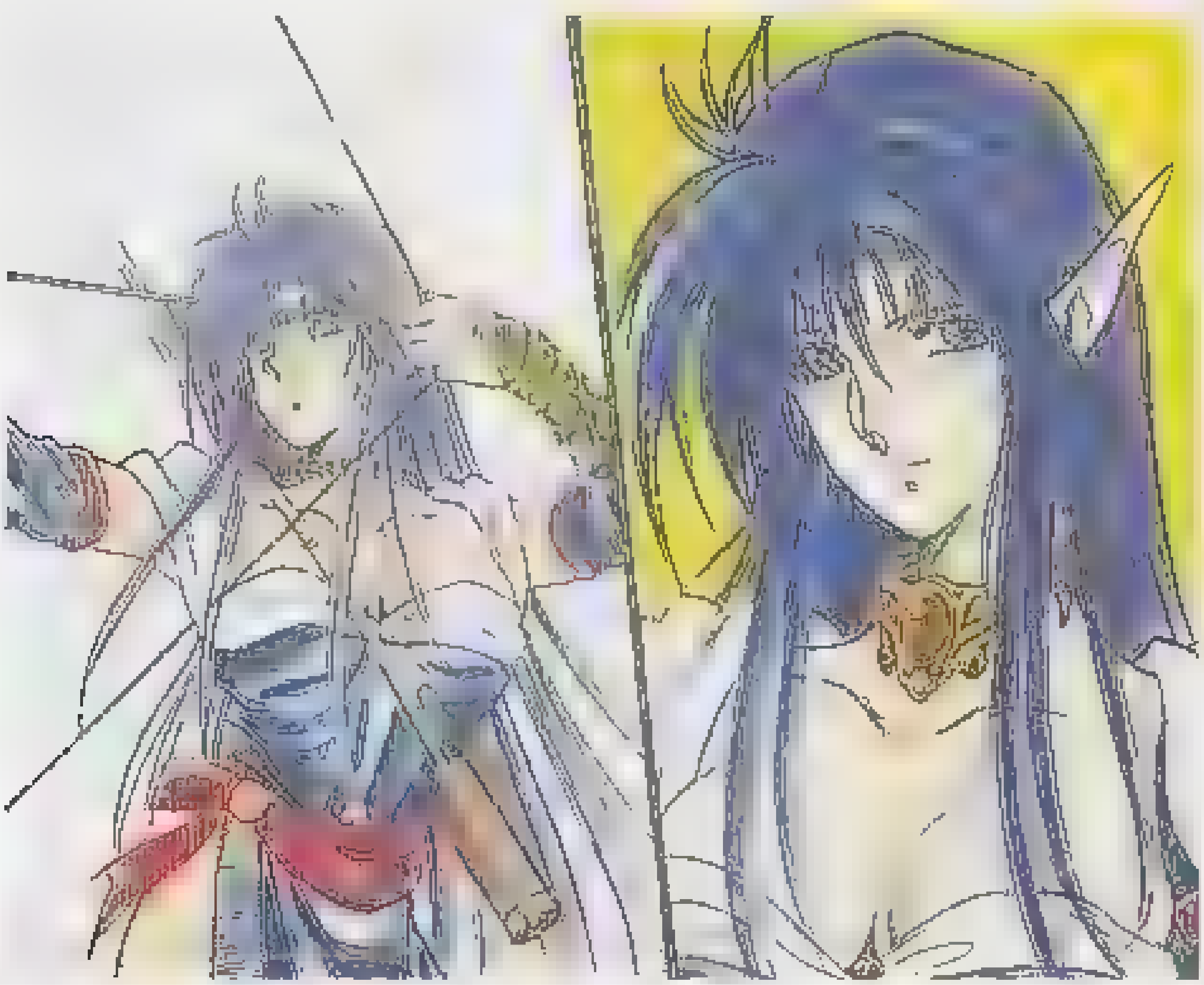
エリン・ガーシュナー(♀26歳)
女だてらに放浪の戦士で、数々の闘いを勝ち抜いた猛者でもある。それゆえ戦闘技術は目を見張るものがある。旅の際、人の汚い部分を多く見てきた為か、ややすさんだ性格の様だが、わりと人情に厚く、優しい所もある。武器の中では最も使い難いといわれるチェーンソードを愛用し、ものの見事に使いこなす。魔法に疎い為、高度なものは使えないが、"シルフのブレスレッド"の力を借りることで、簡単な風系列の魔法を使用できる。
また清らかな風で体を蝕む毒を浄化する"シルフの風"という魔法を使用できる。



キャラクター紹介

ディアナ・フィレリア(♀?歳)

父亡き後、女でありながら、エルフの一部族の長としてそこを治める。幼い頃より、長の後継ぎの心得として武術の訓練をうけており弓の使い手である。純粋なエルフの娘であり、その容姿は類稀なる気品と美しさを誇る。
性格は穏やかで、美しさにふさわしい優しさをもつが、勧善懲悪主義者である為、ささいな悪事をも許さない頑強な姿勢をつらぬく。
弓を媒体とすることで、そこそこの光系列の魔法を使用できる。またその光を利用し、疲れた体を癒す"ライトヒーリング"の魔法を使用できる。



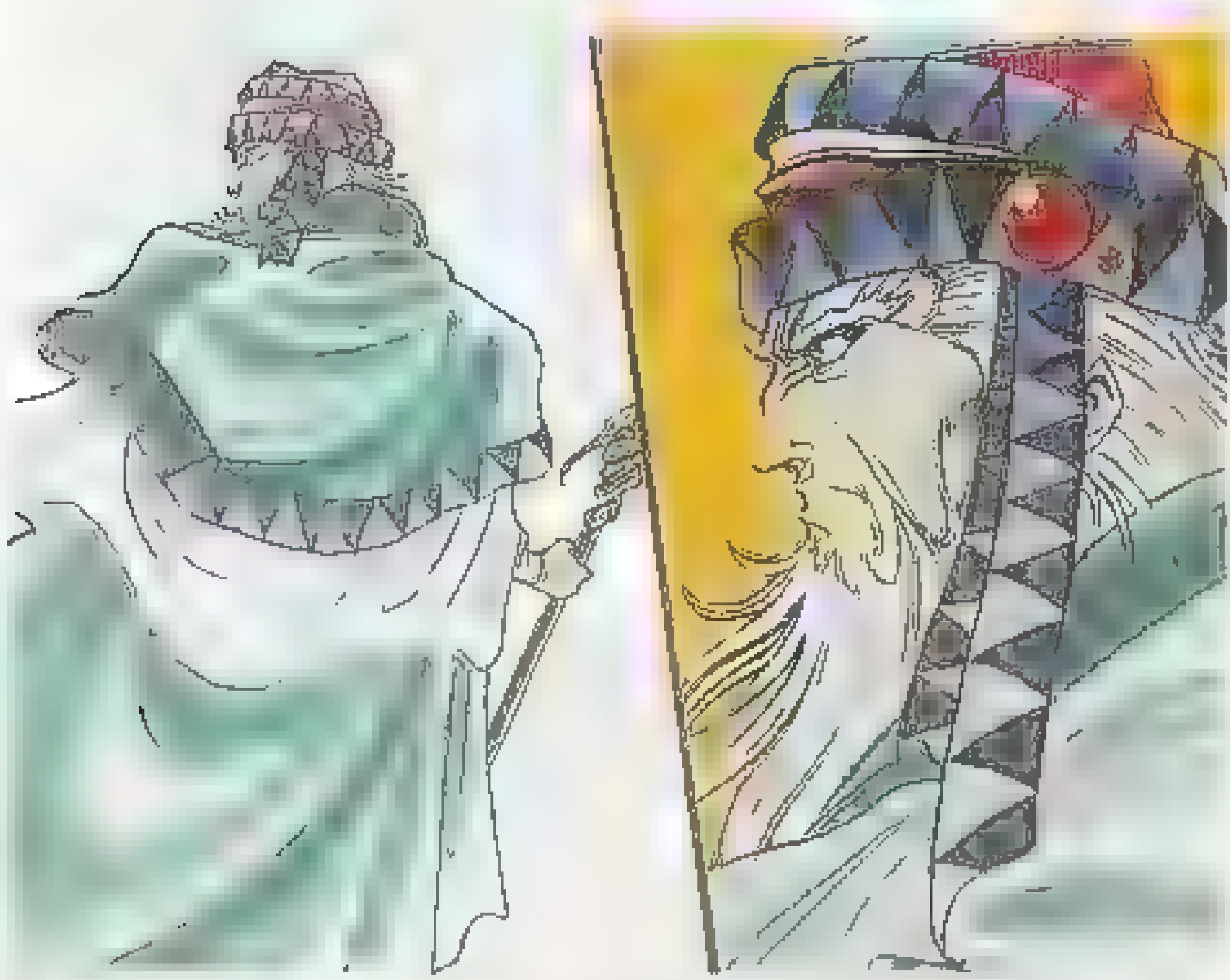
キャラクター紹介

ヴィド・シア（♂59歳）

知識の探究には時間と労力を惜しまないことで有名な魔学者。多くの学問に通じ、その知識は古来の邪々しい神のことにまで及ぶ。それが自信を作りだし、かなりのプライドと自己中心的な考えを持つ。

人を欺くことがうまく、古来の邪神までも欺いた。それゆえウイスプを思いのままに操り、また、その魔法は邪神の力を借りることで最強を誇る。恐るべきことではあるが、それも本人の自己満足の一つにすぎない。

自らの持つ魔力の放出は、敵にかけられた魔法の封印をも無効化してしまう。

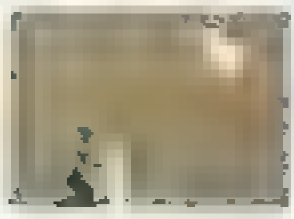
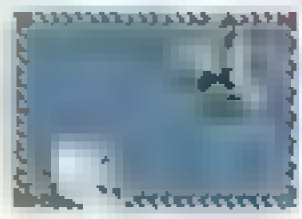
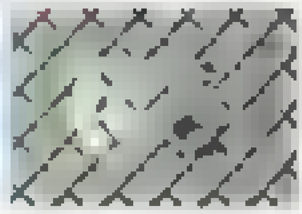


キャラクター紹介

各キャラクターの攻撃

[illegible]
下の様な攻撃をします。

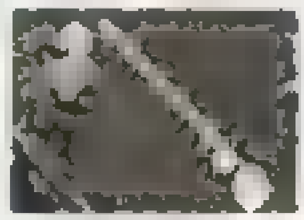
[illegible]

[illegible]

[illegible] 操作の仕方によって：



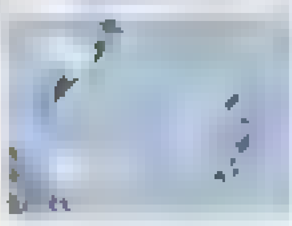


[illegible]





[illegible]


キャラクター紹介

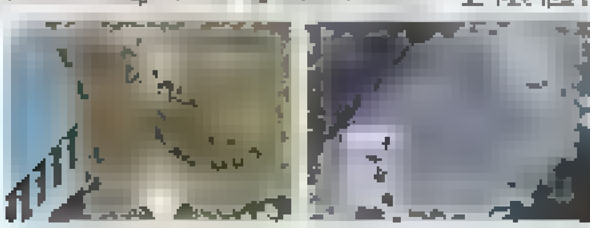
各キャラクターの魔法

プレイヤーが演じるキャラクターは、各々1つずつ魔法を使用できます。レベルによって効果も変化するので、状況に応じて使い分けてください。(レベルによる [illegible] 的はP12参照)

[illegible]



[illegible] 化する魔法。レベル2以降では風 [illegible] 上限値はレベル3である。



[illegible]



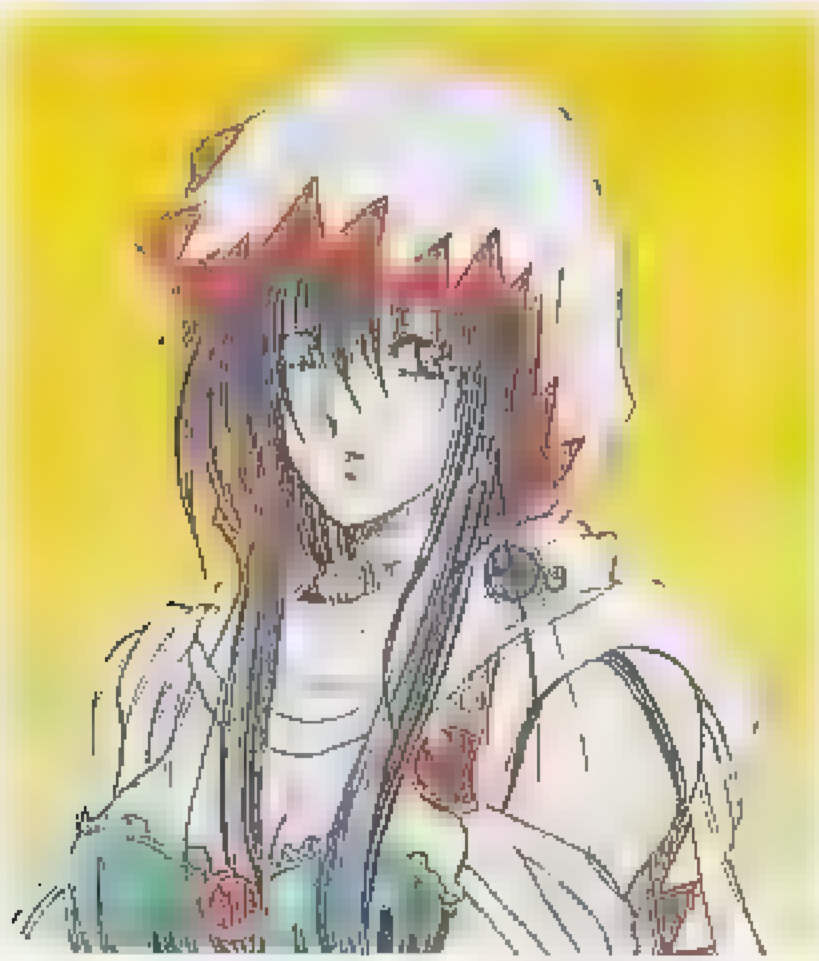
ヴィド：[illegible]



パーティーキャラクター

味方は何も助言をしてくれるだけとは限りません。中には行動を共にしてくれ、魔物を倒す手助けをしてくれる者もいます。
狭い迷宮を多人数で行動するのは不利なので、勇者は基本的に一人しか連れていくことができません。ですが、彼らの攻撃力には目を見張る物がある筈です。
それでは、その一部を紹介しましょう。

フレイア・アシナイエ（♀21歳）
代々の邪教狩人の血筋に生まれ、幼いころより光の魔導士として教育されてきた。高名な邪教狩人だった父に憧れ、母親のきびしい反対をうけながらも、それを押し切り邪教狩人の道を選ぶ。彼女が放つ光の魔法は、いかなる強力な邪神とて、3歩は後ずさりするといわれる。



パーティーキャラクター

カウデガ・イ・ハーグ〈♂36歳〉

もとはアルカサス王国の騎士だったが、覚えのない罪で裁かれ国を追放される。
十年前に賞金稼ぎとなり、その後、知り合った仲間と共に"デスロード"と呼ばれるようになるチームを組む。振り出す剣は世の中に存在する全ての生命体はおろか魔物すら震えあがらせる。



カーディル・ヘレン〈♀26歳〉

もともとはある国の貴族の次女だったが、やたら窮屈だった生活に嫌気がさし家を飛び出した。その後、自分の力で大金を得る事を夢見て盗賊となる。同業者間では"黄金の女神"として有名。魔術に精通しており、[illegible]を施したナイフで身を守っている。



アイテムについて

迷宮内には数多くのアイテムが存在しています。また、なかにはアイテムを隠し持つ敵キャラもいます。
アイテムにはその数だけ効果があり、いずれも勇者の行動を補助してくれます。ここでは過去の探索により確認された何点かを紹介しましょう。

清き体の解毒草



何種かのモンスターが有する毒により、その体が犯された時は迷わずこの草を口に含むべきである。
この草は世の中に存在するあらゆる毒をも浄化し、毒に蝕まれた体を癒してくれる筈である。

清き能力の解毒草



魔物の放つ毒は、時に勇者達の魔法を封じることもある。
魔法は魔物に立ち向かう為、必要不可欠な力。
魔法を封じられたら、すかさずこの草の花粉を浴びると良い。
花粉の持つ強力な魔力が呪いの毒をたちどころに浄化するだろう。

アイテムについて

リバースドール



人形にはある種の命があるという。これもそんな人形の一種だろう。勇者の命が尽きた時、この人形は一度だけ身代わりとなり、勇者をこの世に蘇らせてくれる。

死なずの薬



どこの魔道士がこんな物を作りだしたのか、この薬を身にかければ　あらゆる攻撃が勇者をそれる。永久に、という訳にはいかないが、とりあえず、しばらく“死”の心配はしなくていい。

エレメントパーティ



その名の通り、このアイテムを使用すれば、精霊達が勇者の身に集まり、派手な死のパーティを繰り広げる。その場に居合わせた運の悪い魔物は、間違いなく精霊達と同じ世界へつれていかれるだろう。すなわち、死の世界へ………。

この他にもアイテムは存在する。しかし、それは自分の目で確かめて欲しい。

敵キャラ紹介

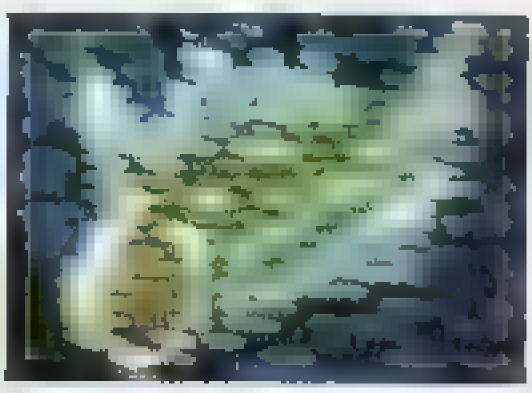
迷宮に待ち構える数多くの魔物。勇者はそのいずれもなめてかかってはならない。何故なら、魔物達は自分の長の為、命をかけて闘いをいどんでくる筈なのだ………。命がけの攻撃に、甘い闘いを演じる者に待つ結末……
それは"死"のみである。

ハンダゴン



水中でも陸上でも活動可能な両棲種族である。何故か知性を持っており、鉄を加工した銛を投げて攻撃してくる。どうやら親玉が存在するようだが、その所在は不明である。

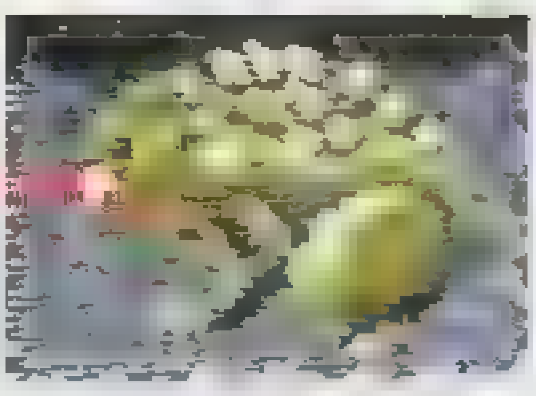
フレラインフィッシュ



翼を持ち、わずかながら飛行することが可能な肉食魚である。岩をもかみ砕く強靱な顎と、鎧すら切り裂く鋭い牙を武器に、獲物を襲う。通路とはいえ、飛行してくるので要注意である。

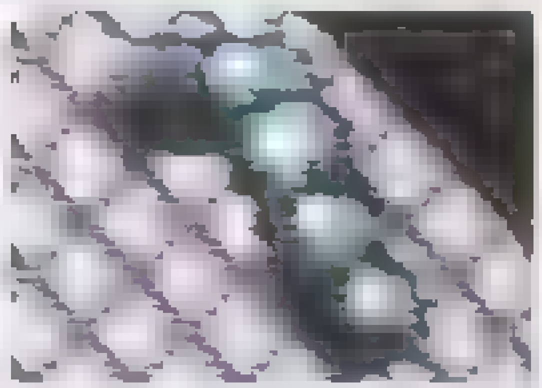
敵キャラ紹介

ケプロギー



波立ちの静かな水を好んで生息する巨大な蛙。その巨体を利用した体当たりと、強烈な威力を持つ舌を使って獲物を捕る。口内で暴れられないよう、獲物を弱らせてから食べる故の習性である。

スクアーム



建築物に寄生する芋虫。腐肉を好んで食べるが、魔気の余波により人を襲うようになった。主にピラミッド外壁に生息する。成長すると何になるのか解らないが、およそ巨大生物の幼獣であろう。

スパイドナイト



洞窟内に生息していた巨大な蜘蛛を魔法によって改造し、戦士とした魔物である。その不気味な容姿と異なり、正統に剣で攻撃してくる。

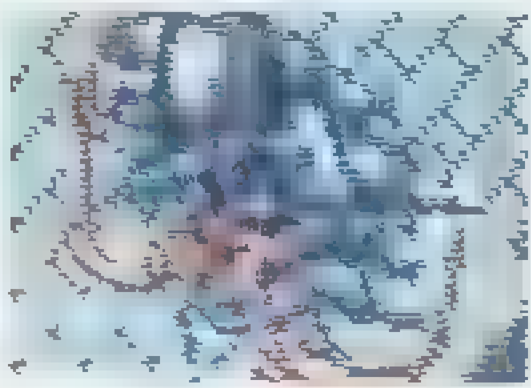
敵キャラ紹介

ギナサーク



魔皇3人衆の一人。浮遊神殿の守人であり、闇側の風の精霊でもある。普段は人の姿をし、世をたばかっているが、真実の姿は神殿に巣くうどの魔物よりも不気味だと言われる。

ラグナディア

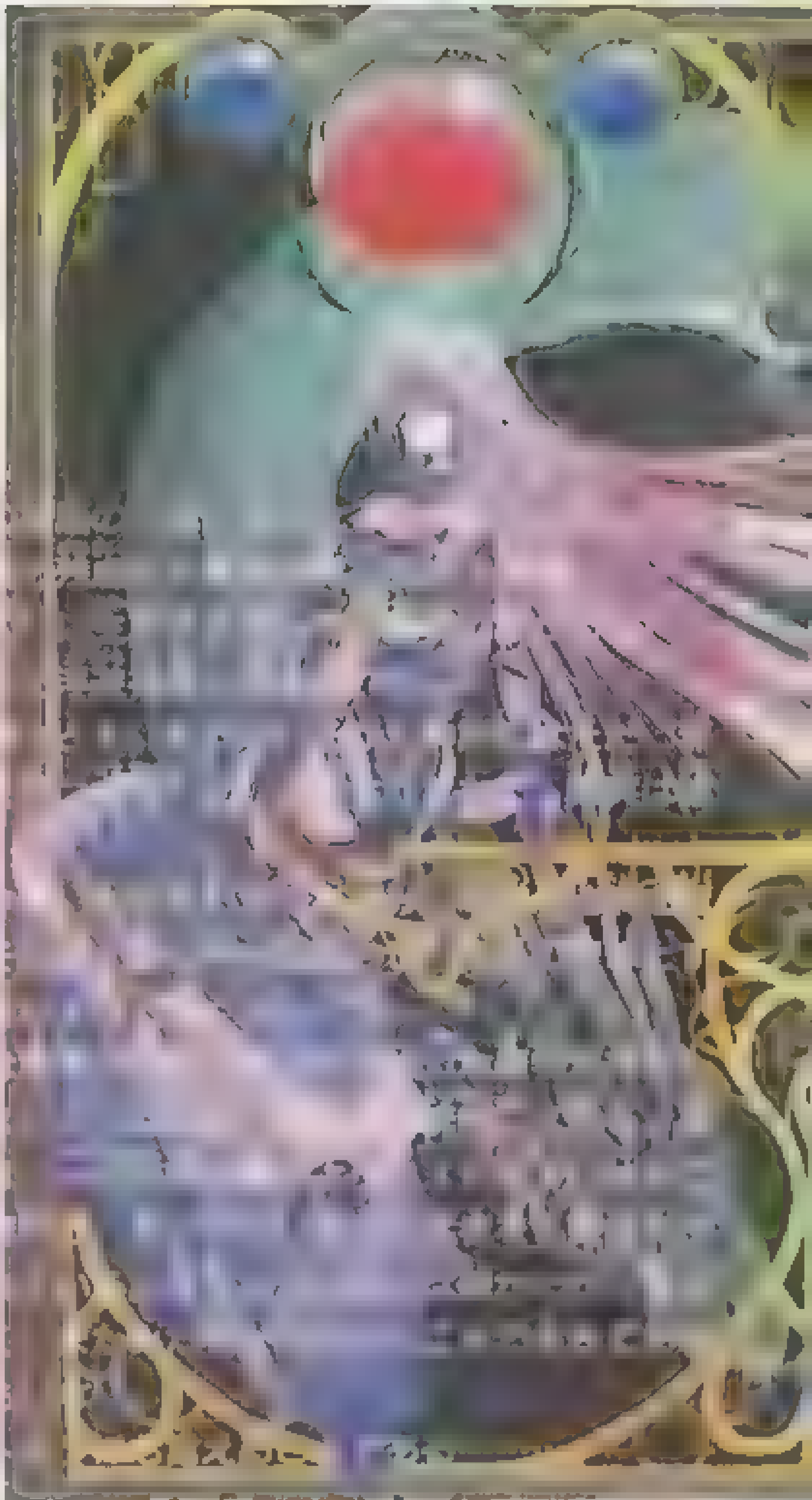


アルカサスに存在するあらゆる生物にも似つかない謎の魔物。体内に無数の小繭を飼っており、その小繭を利用して自分の身を護る。2本の小さな手でジャンプし、巨大な手で敵の行動範囲を狭める。



敵キャラ紹介

カストミラ

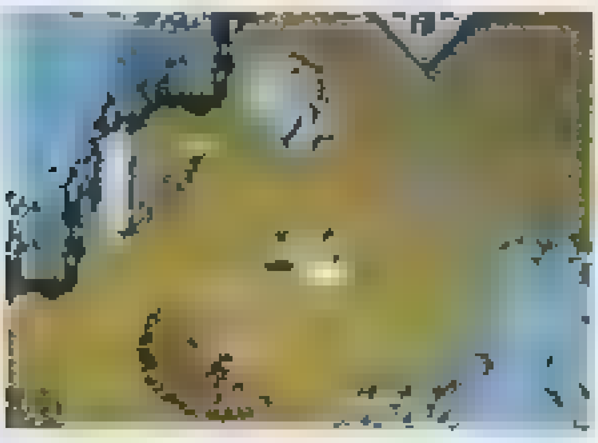
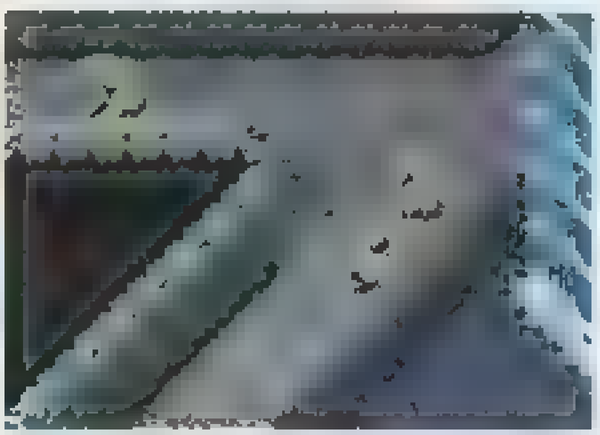


ステージ紹介

勇者達は様々な地形で構成された種々様々の迷宮で闘いを繰り広げることになります。ここではその一部を紹介しましょう。

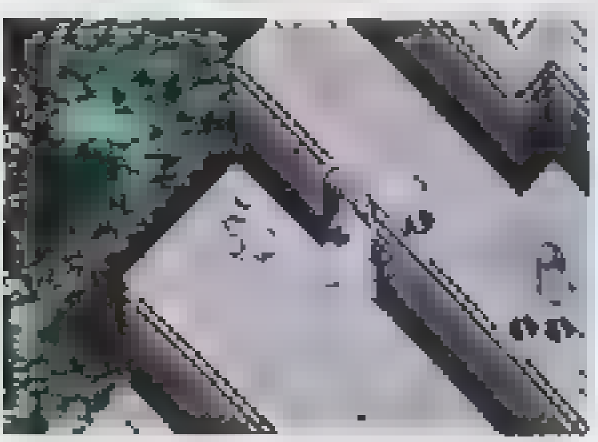
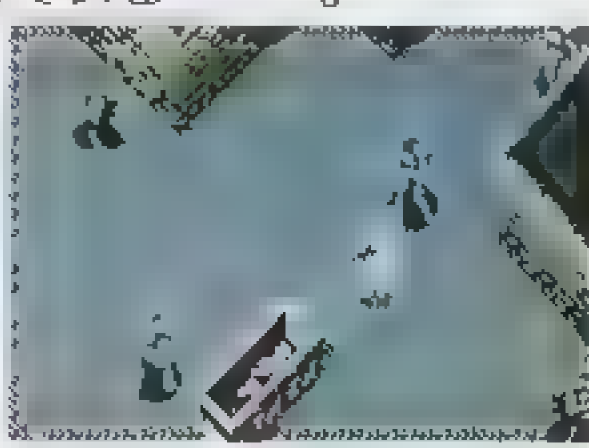
神の泣く穴

1000年前の"血の満月"の日以来、力を失った神が祭られる神殿跡の奥に入り口を構える洞窟。大水脈から終わることなく流れてくる大量の水が、洞窟を満たす。静寂さと裏腹に数多く巣くう魔物の群れ――。
果たして神は、永遠に泣いたままで終わるのか？

死者の集うピラミッド

地下深くにそびえる古えの王の象徴。だが、死者は安らかに眠りはしない。死に対する恐怖、生に対する執着から蘇った亡魂の群れが勇者を襲う。ここにもまた、魔の従者達が無尽蔵に存在している。かれらに与えられるもの、それは安らかな眠りのみである――。

ステージ紹介

ルルルド聖地跡

もとはユキオーダ神殿の聖地であり、そこに湧く泉の水は万病を治癒したと言われているが、今となっては、召喚された炎の魔物達により、邪悪な炎に満ちた迷宮と化してしまった。灼熱地獄に待つものは何か？





浮遊神殿

カストミラ現る時、必ず姿を見せたと言われる伝説の神殿。どういう訳か天高くに浮遊しており、下界を見下ろしている。多くの魔物がそこを護っていると言われるが真偽は定かではない。ただし、ここへ足を踏み入れた以上、無事に帰れるとは思わないことである。





この後、勇者達はなにを見るのか………!?

ご注意

カートリッジは精密機器ですので、以下のことに注意して取り扱うようお願いします。

電源OFFをまず確認

カートリッジの抜き差しをするときは必ず本体の電源をOFFにして下さい。電源がONの状態でカートリッジの抜き差しをした場合、カートリッジや本体が故障する恐れがあります。

カートリッジはデリケート

カートリッジには強いショックを与えないで下さい。ぶつけたり、踏んだり、分解などをした場合、カートリッジが故障する恐れがあります。

端子部には触れないで

端子部を触ったり、水で濡らしたりしないで下さい。端子部が壊れますとゲームができなくなります。

保管場所に注意して

直射日光のあたるところや、ストーブの近くなど極端に熱いところや、湿気の多いところ、寒いところを避けて保管するようにして下さい。

薬品を使って拭かないで

カートリッジの汚れをとるときはベンジン、シンナー等、薬品を使わないようにして下さい。汚れが気になる場合は乾いた布やちり紙などで軽くふきとって下さい。

ゲームで遊ぶときは

長い時間ゲームをしていると目が疲れます。テレビ画面からはできるだけ離れ、30分から1時間ごとに休憩をとりましょう。

メガドライブをプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式のテレビ）に接続すると残像光量による画面焼けが生じる可能性があるため、接続しないで下さい。

●ご感想、ご問い合わせは
〒169 東京都新宿区西早稲田2-14-1 TOHMA西早稲田ビルB1
ウルフチーム ユーザーサポート係
TEL (03)5273−4795 平日10:00〜17:00

WOLF TEAM LINE UP!

好評発売中



FZ戦記 AXIS



MANEUVER CEPTER Granada



斬～夜叉円舞曲～



アークス・オデッセイ



斬 GEAR

発売予定



ディノランド

この商品は、(株)セガ・エンタープライゼスが
SEGA MEGA DRIVE専用のソフトウェアとして、
自社の登録商標 SEGA の使用を許諾したものです。

T-32053